

## 平成25年度JMLA/JPLAコンソーシアム説明会開催報告

富田 麻子\*

雑誌委員会（委員長）、日本医科大学中央図書館

平成25年度JMLA/JPLAコンソーシアム説明会を京都、東京の2会場で開催したので報告を行う。

## I. 概要

関西地区：京都会場

日時：平成25年8月30日（金）9：15～17：30  
会場：京都テルサ東館2階 セミナー室（第1～第3  
セミナー室、中会議室）  
〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地  
新町通九条下ル 京都府民総合交流プラザ内

参加企業数：説明18社、展示19社

参加者数：JMLA25名、JPLA23名

関東地区：東京会場

日時：平成25年9月3日（火）9：30～18：00  
会場：パレスサイドビル2階 マイナビルームS  
〒100-0003 千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサ  
イドビル 2F

参加企業数：説明20社、展示21社

参加者数：JMLA62名、JPLA51名

両会場のJMLAの参加率は以下の通りである（表1）。

表1. JMLA会員参加率

	京都	東京	合計	会員数	参加 機関数	参加機関 の割合
会員A	19	46	65	99	43	43.4%
会員B	6	16	22	40	15	37.5%
計（雑誌委員 含む）	25	62	87	139	58	41.7%

\*会員機関数は2013年7月24日現在

\*JPLA会員参加率はHPに掲載（<http://plaza.umin.ac.jp/~jmla/ejbuntan/ej/index.html>）

## II. アンケート結果

次回以降開催の参考とするために、会場で参加者に対してアンケート調査を行った。

## 1. 調査方法と回収率

## 1) 調査方法

アンケート質問用紙に9項目の質問事項を記載し説明会資料に同封。受付にて配布し、説明会の席上で協力を依頼。

## 2) 質問項目

質問中7問は選択式、2問は自由記述式。

## 3) 回収方法

受付に回収箱を設置。

## 4) 配布数と回収率（表2）

表2. 回収率

	京都	東京	合計
配布数	46	104	150
回答数	39	84	123
回収率	84.8%	80.8%	82.0%

\*雑誌委員を除く

## 2. アンケート結果

## 1) 参加者の所属機関

JMLAとJPLAの参加者数に大差はなかった（表3）。会員種別ではJMLA正会員Aの参加が多かった（表4）。

## 2) 日程（表5）

ほとんどの回答が「適当」であったが、東京会場参加者から次のような意見もあった。

- ・時期は良いのですが、契約のメ切を考えるともう少し早くてもよいのかもしれませんが無理なのかもしれません。
- ・できれば1日遅くJUSTICEの前日としていただければ経費の部分でよかった。（勝手ですが）企業等の都合もあるでしょうから仕方ないとは思いますが。
- ・やや早いような気もしますが、今年のように円安の影響で早めの対応が必要な年はちょうど良いくらいに思えます。

\*Asako TOMITA：〒113-8602 東京都文京区千駄木1-1-5.  
asako@nms.ac.jp (2013年11月12日 受理)

表3. 所属協会別参加者数

	京都	東京	合計
JMLA	18	45	63
JPLA	21	35	56
不明	0	4	4
合計	39	84	123

表4. 会種別参加者数

	京都	東京
a. JMLA 正会員A (大学)	14	35
b. JMLA 正会員B (病院, 研究所)	4	10
c. JPLA 正会員A (大学)	11	13
d. JPLA 正会員B (企業)	7	17
e. JPLA 正会員C (薬系関連以外の大学)	0	4
f. JPLA 正会員D (薬系関連以外の企業)	3	1
不明	0	4
合計	39	84

表5. 日程

	京都	東京	合計
a. 遅い	4	2	6
b. 適当	34	78	112
c. 早い	1	1	2
d. その他	0	1	1
回答なし	0	2	2
合計	39	84	123

### 3) 会場 (表6)

#### 京都会場

- ・大阪駅の近くの方がありがたいです。
- ・大阪から来るには遠すぎます。
- ・良い会場ですがアクセスは大阪ぐらいがいい。
- ・会場内は良いが、大阪も地域によっては足の便が悪い。
- ・大阪ではいけない理由は何でしょうか。
- ・駅から遠い。
- ・駅から遠くないので良い。
- ・主要駅に近いと有り難いです。(京都駅etc.)
- ・冷房が効き過ぎていた。
- ・参考：沢山駅前にも公共の施設があります。

#### 東京会場

- ・交通のアクセスが良いと思います。
- ・駅直結で便利。(2)
- ・なるべく東京駅から30分以内の場所を希望します。
- ・プロジェクターがやや見えにくい。小さい。

表6. 会場

	京都	東京	合計
a. よい	17	69	86
b. 普通	17	15	32
c. よくない	3	0	3
d. その他	2	0	2
合計	39	84	123

### 4) 説明会の参加業者 (版元・代理店) 数 (表7)

#### 京都会場

- ・全部聞く必要がないので会場を2つにし、時間で聞きたいものを移動して聞けるようにしてほしい。
- ・これくらいで良い (資料は各自が選んで受け取れる形式に変更していただきたい。)

#### 東京会場

- ・展示ブースはもう少し多い方がうれしいです。

表7. 参加業者数

	京都	東京	合計
a. 多い	1	2	3
b. これくらいで良い	36	79	115
c. 少ない	0	0	0
d. その他	1	1	2
回答なし	1	2	3
合計	39	84	123

### 5) 説明会の内容 (表8)

「参考になった」「まあまあ参考になった」という回答がほとんどだった。

#### 京都会場

- ・新規の場合もあるので、価格の条件など、ゆっくりやって欲しい。
- ・まあまあ参考になった (①直接にSAGE, ACS等の出版社と話せるのが良い。②文生書院に：論文, 規格など共通のプリペイドを提案してほしい。)

表8. 内容

	京都	東京	合計
a. 参考になった	22	57	79
b. まあまあ参考になった	13	22	35
c. 参考にならなかった	2	0	2
d. その他	2	2	4
回答なし	0	3	3
合計	39	84	123

- ・ACSの説明時間の変更を認識していなかったため聞けなかったのが残念。(JPLA正会員D)

東京会場

- ・約束していたブース（企業さん）で必要な説明を受けられ大変良かった。
- ・例年ですが、説明会も参考になります。提案早見表がとても便利で助かります。大変とは存じますが、今後ともよろしく願いいたします。
- ・JUSTICEの説明会と両方聴かなければ全容がわからない。
- ・説明会とブースの両方があることで詳細に話をきくことができよ。
- ・初めてこのような業務に従事し、予備知識がなくての参加でした。今後勉強していきたいです。
- ・大変参考になりました。

6) 昨年まで東京会場で実施していた情報交換会 (表9)

京都会場

- ・関西・近畿地区なら近いので参加したい。
- ・情報交換会の内容による。  
京都会場では昨年も情報交換会は実施していなかったため、この問いに対する回答は少なかった。

東京会場

- ・どちらでも良い。(4)
- ・参加したことがないためわかりません。(4)
- ・実施されれば参加します。
- ・毎回参加しているわけではないが、各館、雑誌係や担当が変更になった時には情報交換の場があると良いと思う。
- ・情報を交換ができる場は欲しいとは思いますが。
- ・休み時間などフリーな時間をとれるゆとりがあればよい。
- ・終了後の情報交換にこだわらずランチタイムや休憩時間にそのような場を設定してもよいのでは？
- ・初参加のため分かりませんが、どんな感じなのか気になるります。
- ・展示ブースで話を伺えるので特に無くても良いと思います。
- ・他機関の方と顔をあわせて話ができるのは、地方に住んでいるとなかなかないので（実施してほしい。）

表9. 情報交換会

	京都	東京	合計
a. 実施してほしい	9	19	28
b. 実施しなくてもよい	11	34	45
c. その他	2	16	18
回答なし	17	15	32
合計	39	84	123

7) 今後の説明会開催 (表10)

多くが「今後も開催してほしい」との意見だった。

京都会場

- ・今後も開催してほしい（出版社と直接打合せができるのがよい。）
- ・状況に応じて開催頂ければと思います。

東京会場

- ・Webでの情報提供が充実してきているのでどちらでもよい。
- ・病院向けパッケージの充実を期待しています。
- ・あれば便利なのですが、少人数のためひんぱんに出張するのが難しい。困難なことは承知ですが、大学向けの提案についてはJUSTICE説明会と合わせていただくと助かるというのが本音です。
- ・今年も開催ありがとうございます。良い提案を交渉して頂くのは大変だと思いますが、毎年、予算が厳しくなる中、非常に助かります。また、出版社の担当者が集まっているので、まとめて話を伺える良い機会だと思います。
- ・コンソ提案内容がJPLAサイトに載ったら、メーリングリストに流して欲しい。ACSの内容を本説明会の前に確認したかったが、得られなかった。
- ・休憩時間を短縮し、もう少し終了時間を早めてほしいと思いました。

表10. 今後の開催

	京都	東京	合計
a. 今後も開催してほしい	28	74	102
b. どちらでもよい	7	4	11
c. 開催しなくてもよい	0	0	0
d. その他	1	1	2
回答なし	3	5	8
合計	39	84	123

8) JMLA・JPLA向けコンソーシアムの版元交渉に対するご意見・ご要望

京都会場

- ・いつもありがとうございます。一気に情報を得られるので大変役立っています。
- ・値上げありきの交渉に疑問を感じる。値上げが当たり前のような説明をする業者が多い。
- ・パッケージ契約は困難になってきていますので、ペーパービュー契約の提供を広げてほしいと思います。
- ・HPに載る時期を早くしていただきたい。
- ・JUSTICEとの協働
- ・同じ条件下でのオンライン・冊子の価格比較が見た

い。国内データベースはプライスキップが基本的に0%です。国外のほとんどが1%以上ですが、日本向けは0%が基本であるという流れを作ってもらいたい。

- ・ 去年はACSで困ったので、今年はACSと合意していただいで助かりました。
- ・ OVID : PayPerView Deposit Option (JPLA企業会員限定) の1ArticleあたりのPPV 価格を一律価格にしてほしい。2014年提案では雑誌によって異なっている。
- ・ いつも細やかな配慮と交渉頂きありがとうございます。
- ・ Wileyに会員種別による区切りをなくして欲しい。

#### 東京会場

- ・ JUSTICEとの連携を深めてほしい。Opt-inについても検討してほしい。
- ・ Lancetバックファイルが提案になって有り難いが、複数年の予算見通しが立て難いため、利用しにくい。年代別プランを引き続き検討頂けるとうれしい。
- ・ 一度に多数の代理店と話ができるので助かります。
- ・ 担当が初心者なので、交渉方法等の相談窓口があればいいと思います。
- ・ 毎年交渉していただきありがとうございます。コンソーシアム価格にとっても助けられています。
- ・ エルゼビアには、より多くの提案を検討して頂きたいです。
- ・ AAASには、新規館以外も対象となるよう、引き続き交渉して頂ければ幸いです。
- ・ もう少し弾力性のある提案がないと、法人契約は難しい。
- ・ 提案書のフォーマットの統一
- ・ PPV 提案の充実 (今年は複数のPPV 提案があり助かった。)
- ・ Wileyの提案が厳しいです。多くの版元の提案書・条件が同じ体裁で掲載されていたので見やすかったです。
- ・ 専門的すぎる内容だったので、もう少し不慣れな担当者でも理解できる基礎的な部分の説明が欲しい。
- ・ もう少しジャーナル選択の自由度が高いと助かります。
- ・ JPLAの方ですが、以前はホームページで交渉内容(版元のだれが出たか、どこまで話がすすんでいるか)が載っていたと思うのですが、今はどこを見たらいいかわかりません。
- ・ Natureの企業提案、Token等があるとうれしいです。
- ・ Pay Per View モデル (購読タイトルなしでも利用可)

を増やして欲しい (少々割高でも可)

- ・ 委員の皆様のご交渉に感謝いたします。有り難うございます。(他お礼5)
- ・ いつもありがとうございます。今は予算的に維持すらむずかしい状態である機関が多いと思いますが、このような場があることでがんばれます。
- ・ 円安状況にある時は、円価での支払が増加してしまう事を抑制する事も反映しながら交渉して欲しい。
- ・ 上映資料は手許資料として配布してほしい。
- ・ 毎年値上げする業界なのですね…
- ・ パッケージもけっこうだが、もう少し図書館に選択肢はないのかと思う。(たとえば、移管タイトルを自動的に継続させられるなど)

#### 9) 今後参加して欲しい版元・代理店

- ・ Up to Date (3) ・ Thomson (2) ・ SciFinder
- ・ 医学中央雑誌刊行会 ・ JDream III (ジーサーチ) (2)
- ・ 三省堂 ・ ベルブック ・ Elsevierの電子ジャーナル
- ・ Discovery Service ・ Mary Ann Liebert
- ・ 南江堂洋雑誌
- ・ 最新看護索引Web(日本看護協会) 凸版印刷提供のデータベース (日本看護学会論文集のオンライン化により冊子販売が中止になったため)
- ・ 版元ではないが、Clinical Keyについて説明があるとよかった。
- ・ 文生書院 Wang Fan dataにプリペイド形式の提供をお願いしたい。そうであれば導入しやすくなります。

回答用紙欄外には「提案早見表」に対する意見が、「役立つ」「わかりやすい」と好意的に多く寄せられた。これは平成22年度から作成・配布しているが、「提案一覧」と共にJMLAのHPにも掲載している (要ID/PW)。

平成25年度は値上げや円安など例年になく厳しい状況ではあったが、少しでも加盟機関の利益となるよう、JPLA雑誌問題検討委員会と協力して交渉を行った。次年度も会員各位の意見を汲み、交渉に当たっていく所存であるので、皆様のご協力をお願いしたい。

なお、このアンケート調査結果報告は、JMLAのHP、および『薬学図書館』59(1)2014年1月発行(予定)掲載と同内容である。